

農委と農家

令和8年

185号

2026年4月発行

編集/発行：高山市農業委員会



農業委員の活動

(左上：市長との懇談会、左中：管内視察、左下：市議会産業建設委員との懇談会、右上：地域計画の協議の場、右下：管外視察)

内 容

- ・ 農業委員
農地利用最適化推進委員の募集 P 1
- ・ 令和8年度高山市予算概要 P 2
- ・ 農地の賃借料情報の公表 P 3
- ・ 農作業の雇用賃金及び参考機械利用料金 P 4
- ・ 令和7年農畜産物生産販売状況他 P 5
- ・ 日本農業賞大賞受賞他 P 6

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

令和8年7月19日に任期満了を迎えるため、新委員を募集します。

募集期間 令和8年4月3日(金)～5月1日(金)

募集人数 農業委員 19人(市内全域)
農地利用最適化推進委員 45人(地区ごとに定数を募集)

任 期 令和8年7月20日～令和11年7月19日

応募方法 「応募」「一般推薦」「団体推薦」の3種類です。詳細については、下記ホームページをご確認ください。

<https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1000067/1002615/1002640/1008218.html>



高山市 令和8年度予算 一般会計607億円 うち農林水産業費は25億3千万円

3月市議会定例会において、令和8年度予算が可決されました。
農林水産業費のうち、新たに始まる事業や拡充される事業について紹介します。



飛騨地域農業再生協議会による 営農支援システム「アグリルック」の導入

飛騨三市一村や関係機関で組織する飛騨地域農業再生協議会において、衛星データや気象データをリアルタイムに把握し、これまでの飛騨地域の水稲の生産データを合わせて解析することで水稲の生育状況を可視化・予測できるクラウド型の営農支援システムを導入します。

■主な機能

- ・田植えの日の入力で生育の進行状況を予測
- ・生育予測に基づき、追肥・防除・刈取などの適正時期を特定
- ・各圃場の生育差を可視化し、管理作業の優先順位付けを支援

■対象者

- ・農業者、市やJA等の指導者

広葉樹活用促進モデル事業

令和6～7年度に広葉樹資源量調査を行った市有林のモデル地区において、広葉樹の伐採・販売を試験的に実施し、市場価値を調査するなど活用に向けた検討をすすめます。

■事業内容

用材としての広葉樹供給量を再調査し、市産広葉樹材の利活用、サプライチェーンの確立に向けた仕組みづくりを検討



農畜産物PR事業

飛騨地域の農畜産物は、主に関西圏や中部圏に出荷されており、関東圏への出荷量は少なく知名度も低い状況です。関東圏において広く飛騨地域の農畜産物のPRを行い、知名度の向上や飛騨高山食材のファン獲得を目指すとともに、食を目的とした来訪の契機とします。

■事業内容

- ・都市部における飛騨地域の農畜産物のPR
- ・千代田区と連携したPR活動
- ・千代田区広報紙への掲載
- ・リーフレット、物品等の配布
- ・飲食店での農畜産物の試食 等

緊急銃猟にかかるとの体制等の充実

近年、クマによる生活圏への侵入が増加し、人身被害の危険性も高まっています。令和7年9月から始まった緊急銃猟制度にかかる出動報酬の新設や、捕獲従事者の育成、クマによる人身被害防止対策等の充実に取り組みます。

■事業内容

緊急銃猟出動報酬の新設

- （一社）飛騨猟友会管内二市一村（高山市・飛騨市・白川村）で統一した出動報酬を新設
- ・1回2万円（銃猟を行った者は3万円。出動時間が2時間を超える場合は1時間につき3千円を加算）

- 緊急銃猟にかかるとの技術者育成補助金の支援人数の拡充
- 狩猟免許及び猟銃等取得経費などへの助成
- ・対象経費の10分の10（上限50万円）

被災報告は便利なインターネットで！

雨や風、雪など自然災害により農作物や農地、水路等が被災した場合は、スマートフォンなどを使ってインターネットでも報告できます。

二次元コードを読み込み、報告用フォームに被災状況を入力し送信してください。
被災箇所の写真を添付することもできます。



農地の賃借料情報の公表について

令和7年12月末現在
高山市農業委員会

令和7年中に賃借が開始した農地の賃借料について、農地法第52条に基づき下記のとおり区分毎に集計し、平均額、最高額及び最低額を公表します。

○地域・地目別・賃借料

田（水稲作付け）

地域	筆数			賃借料(円/10a)		
	使用貸借(0円)	現物支給	有償	平均額	最高額	最低額
高山	47	0	47	3,000	18,000	0
丹生川	12	0	12	1,400	5,400	0
清見	50	0	24	1,000	8,000	0
荘川	(0)	(0)	(0)	(2,500)	(6,200)	(2,000)
一之宮	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
久々野	9	0	1	500	5,000	0
朝日	0	0	1	2,900	2,900	2,900
高根	(0)	(0)	(1)	(5,000)	(5,000)	(5,000)
国府	0	0	31	7,200	13,600	2,500
上宝	75	0	11	600	10,000	0
市全体	193	0	127	2,100		

畑（転作田・樹園地含む）

地域	筆数			賃借料(円/10a)		
	使用貸借(0円)	現物支給	有償	平均額	最高額	最低額
高山	14	0	15	6,900	20,000	0
丹生川	9	0	8	7,500	21,000	0
清見	53	0	3	800	15,000	0
荘川	0	0	8	2,000	2,000	2,000
一之宮	(0)	(0)	(12)	(7,800)	(10,000)	(0)
久々野	0	0	19	5,500	10,000	1,000
朝日	0	0	1	8,100	8,100	8,100
高根	(0)	(0)	(1)	(5,000)	(5,000)	(5,000)
国府	7	0	3	5,400	20,900	0
上宝	4	0	4	5,000	10,000	0
市全体	87	0	61	4,000		

※()は令和7年中に対象となる案件がない場合に、令和6年以前で、その直近年の数値を表示しています。なお市全体数値には、令和6年以前で直近年の数値は含めていません。

(1) 集計区分

- ・地目の区分は、田と畑（利用目的）とする。
- ・地域の区分は、旧市町村区域とする。

(2) 賃借料データの収集

- ・収集の対象は、市または農業委員会に提出された賃借料情報とする。
- ・賃借料無償の賃借は0円として集計し、著しく高額である賃借料情報は集計の対象外とする。

(3) 賃借料情報について

- ・毎年1月～12月に効力の発生した賃借料情報を収集し、4月中に提供する。
- ・この賃借料情報は、農地の貸し借りをする場合の参考のために賃借料情報を集計したものであるが、個別事情等を踏まえたうえで決定するよう注意願います。

令和8年度農作業の雇用賃金及び参考機械利用料金

高山市農業委員会

1. 雇用賃金 最低賃金を下回らないよう注意してください。

区 分	賃 金	摘 要
岐阜県最低賃金	1時間 1,065円	令和7年10月から

下表は平均です。参考（目安）としていますが、作業内容や能力によって異なる点にご注意ください。

全国及び東海（令和6年 全国農業会議所の調査結果）8時間以外も含む日額平均

区 分	全国（男）	全国（女）	東海（男）	東海（女）
専 門 作 業	9,922円	9,177円	11,479円	9,875円
一 般 ・ 軽 作 業	8,233円	8,001円	8,873円	8,202円
水稻機械作業補助	8,469円	8,113円	9,445円	8,998円

※果樹は、別途調査項目が設けられているなど、作業内容により金額は異なります。

2. 参考機械利用料金（消費税込）

下表は、高山水田農業受託経営組合の料金です。その他の方に委託する場合は、金額を確認してください。

区 分	料 金		摘 要	
ロータリー耕	10a当たり	8,700円	令和8年 田植え等作業 料金	
荒 か き	10a当たり	8,700円		
代 か き	10a当たり	10,000円		
動力田植機	10a当たり	11,500円		
施肥田植機	10a当たり	13,500円		
あぜ塗り機	1m当たり	100円		
機械運搬	1回当たり	4,500円		
農薬散布	10a当たり	2,600円		
自脱コンバイン	10a当たり	26,620円		令和7年 稲刈り等作業 料金
コンバイン搬送	1回当たり	4,235円		
生もみ運搬	10a当たり	4,235円		
玄米運搬	1袋(30kg)当たり	220円		
はさ干もみ運搬	1kg当たり	8円		

【注意事項】 ☆10a未満は10aで計算する。

☆ほ場条件等による割増料金等については、その内容について作業前に双方で話し合う。

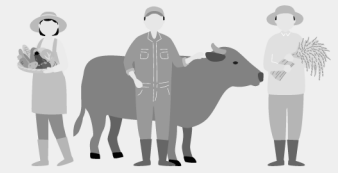
農業者年金に加入しませんか？

国民年金の上乗せの公的な年金で豊かな老後を！税制面でも大きな優遇措置があります。詳しくは… [農業者年金基金](https://www.nounen.go.jp) <https://www.nounen.go.jp>



令和7年 農畜産物生産販売状況

令和7年1月から12月の生産販売額は約288億円となり、昨年の266億円を上回る過去最高の販売額となりました。



※金額は税込

	合計	うち耕種	うち畜産	備考
令和7年	287億5千万円	182億7千万円	104億7千万円	過去1位
令和6年	266億2千万円	161億3千万円	104億9千万円	過去2位

主な品目ごとの内訳

	ハウレンソウ	トマト	水稲	肉用牛
令和7年	38億9千万円	65億5千万円	32億8千万円	65億4千万円
令和6年	41億1千万円	60億円	19億6千万円	66億3千万円





猛暑により、全国的に野菜が品薄で価格が高騰するなか、トマトはシーズンを通して安定した品質の良い出荷ができたこと、水稲は令和6年産米の品薄状態が続いたことで、概算金が前年より約6割上昇したことから販売額を伸ばしました。ハウレンソウは単価は前年とほぼ変わりなかったものの、春の残雪により出足が遅れたことが影響し、販売数量が減少し、販売額も減少しました。

畜産では、子牛の販売単価の上昇により子牛販売額は増加したものの、肉牛の販売単価がやや下落したことで販売額が減少し、肉用牛全体において減少となりました。

人材の確保に悩んでいませんか？

人材不足が深刻化する中、多様な人材の活躍による人材確保を図るため、飛騨地域外の人材を雇用・活用するときの助成制度等があります。

農家の方も利用できますが、対象となる経費などの要件や事前に計画認定が必要なものがありますので、詳しくは市ホームページや担当課にご確認ください。

制度	事業内容	補助額・上限など	HP	担当課
外国人材雇用支援事業補助金	外国人材の雇用に要した初期経費の助成	対象経費の1/3以内・20万円		雇用・産業創出課 0577-35-3182
副業・兼業人材活用支援事業補助金	副業人材の活用の際に人材紹介事業者に支払う経費などの助成	対象経費の1/2以内・20万円		
関係人口創出・短期人材受入支援事業補助金	短期働き手の雇用（「おてつたび」など）に要した経費の助成	対象経費の1/2以内・20万円		ブランド戦略課 0577-35-3001
市営住宅の地域対応活用	清見・荘川・久々野・高根地域の一部住宅への入居（原則1年以内） ※地域内に住宅を所有しておらず、次のいずれかを満たすこと (1) 市への移住を希望 (2) 地域活性化に資する活動のために居住	各団地の入居家賃の最も低い額で入居可能		建築住宅課 0577-35-3176

**農林水産大臣より感謝状
朝日町 橋本俊介さん**

令和7年10月18日、永年にわたる農林水産統計調査への協力に対し、感謝状が贈られました。

橋本さんは農業経営にかかわる収支を記帳する農業経営統計調査に10年間協力されました。

この調査結果は、農林水産行政の基礎資料として幅広く活用されています。

▶橋本さん



おめでとうございます

**第9回和牛甲子園
飛騨高山高等学校 2部門で受賞**

1月15・16日、和牛を育てる全国の農業高校など43校65頭が会場、東京都で開催されました。

和牛甲子園では、取組評価部門、枝肉評価部門、これら両部門の成績を踏まえた総合評価部門があり、飛騨高山高校は、取組評価部門で「優良賞」、枝肉評価部門で「審査委員特別賞」の好成績を収められました。

**飛騨高山の名匠認定
久々野町 亀山正博さん(果樹)
塩屋町 米沢武夫さん(果樹)**

2月19日、飛騨高山まちの博物館において、認定証交付式が行われました。

市内の商工業分野・農林畜水産業分野において、優れた技術と豊富な経験を有する技能者を名匠として認定し、市内産業のさらなる振興と後継者育成が目的の制度です。

市内の名匠は、193名となりました。

また、飛騨高山の産品を認証する「メイド・バイ飛騨高山」として、新たに「国府なす」が認定され、35品となりました。

▶認定されたみなさん



**第55回日本農業賞
飛騨蔬菜出荷組合 大賞**

1月26日、集団組織の部で大賞を受賞されました。

飛騨地域でトマトやハウレンソウなどを生産・出荷する761戸の農家で組織し、2024年には過去最高の販売額を記録したほか、若い役員構成により組織の新陳代謝を促すなどの活動が評価されたものです。

家族経営協定合同調印式

令和7年12月24日、高山市役所において、調印式が行われ、7家族が出席されました。

家族経営協定とは、家族で取り組む農業経営について、経営の方針や一人ひとりの役割、就業条件等を話し合いによって取り決めるものです。

飛騨農林事務所長、市農業委員会長、市農政部長の立会いのもと、新たに就農した後継者たちからは力強い決意の言葉を聞くことができました。

**飛騨美濃特産名人認定
丹生川町 豊住一彦さん(夏秋トマト)**

2月26日、岐阜県庁において、認定証授与式が行われました。

特に優れた農業生産技術と知識を有し、地域の銘柄産地化に多大な貢献をされた方を認定する制度です。

これまでに191名が認定され、高山市では18人目となります。

▶豊住さん(左)と江崎岐阜県知事



調印されたみなさん